

教務通信 第1号(評価)

～誰しもが学びとやりがいのある生活を～

令和8年 4月 30日(木)発行
宮城県岩出山高等学校
文責 教務部

○お便りを作成・配布しています☆

目的:①岩高での「学び」がより良いものになるよう、学校と生徒のみなさん・保護者等の皆様と情報を共有するため。

②学校と家庭・生徒で「学ぶこと」についての意義を共有し、よりよい生き方につなげていくため。

内容:岩出山高校での学びや効果的な学習方法例、生徒の生の声、その他情報提供など

※生徒や保護者等の皆様からの情報提供や、「〇〇〇について情報がほしい」等の要望もお待ちしております。

※次回のトピックは「岩高の授業、学習効率について」(5月中旬発行予定)

○教務部とは

岩出山高校には、教務部という分掌(部署)があります。主な業務は、学習環境整備や、教育課程の編成・実施、各種学習関係についての県と学校の橋渡しです。生徒のみなさんや保護者等の皆様とは、『授業の内容や評価』、『教室や学習環境の整備』、『定期考査の実施と評価・成績の確定』、『成績表をはじめとする各種成績の発行』等でつながっています。上記の事柄について何かございましたら、岩出山高校教務部までお問い合わせいただければと思います。

○学習成績と評定について

現在、全生徒100名が毎日の授業に真剣に向き合い、学びを深めています。全生徒が各学年で単位の修得を進め、卒業に近づいていきますが、各教科ともに4つの期で評価をしています。各教科で100点法での評価を各期ごとに行い、その平均点で各学年での科目評定が決まります。以下の表をご確認ください。

科目の評定	1	2	3	4	5
科目の学習成績 (年間平均点)	0～39点	40～49点	50～69点	70～79点	80点～

※学習成績100点=『考査による評価』+『考査以外による評価』(割合:科目による)

○評価について(考査・考査以外・観点別)

①考査の評価=100点法によるテスト

②考査以外の評価=各教科・科目の学習活動と成果

③観点別評価(それぞれの観点で A～C 評価) ※A:80%以上、B:40～80%未満、C:40%未満※

評価の観点	評価する内容	評価の場面
知識及び技能	何を理解したのか 何をできるようになったのか	ペーパーテスト等
思考力・判断力・表現力	知識・技能をどう使えたか	グループワーク、レポート、発表等
主体的に学習に取り組む態度	粘り強い取り組み 学習方法の調整	学習に取り組む姿勢

●次回のトピック：岩高授業スタンダード、学習効率を上げるには